

「令和4年度第2回 独立行政法人勤労者退職金共済機構契約監視委員会」の審議概要について

開催日 及び場所	令和4年12月16日(金) 勤労者退職金共済機構9階 A 会議室(Web 開催)
委員 (敬称略)	竹内 啓博(公認会計士) 田極 春美(三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)主任研究員) 鈴木 和枝(独立行政法人勤労者退職金共済機構 監事) 塩田 博幸(独立行政法人勤労者退職金共済機構 監事(非常勤))
審査対象	令和4年5月～令和4年10月に契約締結された案件
概 要	<p>● 点検・見直しの審議について</p> <p>令和4年5月～令和4年10月契約の事後点検についての審議</p> <p>【競争性のない随意契約】 合計 7件</p> <p>【一者応札・一者応募】 合計 3件</p>
	<p>【主な指摘事項等】</p> <p>(1)随意契約</p> <p>・特段の指摘はなかった。</p> <p>(2)一者応札・一者応募</p> <p>・「令和4年度建退共事業に係る特退共システムの機能改修業務」並びに「令和4年度建退共事業に係る電子申請システムの機能改修業務」について、仕様書を取りに来たが入札を辞退した業者に対して、落札の見込みがないと判断した理由の詳細について確認すること。</p> <p>【指摘事項等に対する対応】</p> <p>(1)随意契約</p> <p>・特段の指摘はなかった。</p> <p>(2)一者応札・一者応募</p> <p>・今後一者応札にならないようにするための対策として、仕様書を取りに来た業者に対し、落札の見込みがないと判断した理由の詳細を確認するよう努めてまいりたい。</p>